

## 三重県ダイバーシティ推進方針(仮称)(素案)に対する意見募集の結果

### 【対応状況】

①文書の修正、記述の追加等により、反映するもの ②既に反映されているもの ③施策や事業の実施にあたって参考とするもの

④反映することが難しいもの ⑤その他

番号	項目	素案 該当頁	意見の概要	対応	意見に対する県の考え方
1	全般	—	本素案では、「基本方針」が明記されていない。何らかの形を示した上で、県民にコメントを求めるべきであると考え。	⑤	素案の「基本方針」については、県民の皆さんへのメッセージとして、本文に対するパブリックコメントもふまえ検討し、記述します。なお、基本方針という表現を改め、「知事メッセージ」とします。
2	全般	—	全体を通して、働くこととスポーツに重点が置かれている。文化や地域づくりなど、さまざまな場面でのダイバーシティを考えてほしい。	①	ご意見をふまえ、全体を通じて、防災、福祉、観光・文化、地域活動などについての記述を盛り込みます。
3	全般	—	複合的な強みを持っている人として「障がい者の女性」「外国人の高齢者」などに言及してほしい。	②	推進方針では、性別、年齢、障がいの有無、国籍・文化的背景、性的指向・性自認などにかかわらず、一人ひとり違った個性や能力をもつという人の多様性の価値に気づくことが重要であることを記述しています。
4	1. 三重の チャレンジ	1	これまでの男女共同参画の浸透状況などを見ていると、三重県は性別役割分担意識が濃く、特に女性が職業を持つことについての意識が保守的である。三重県が多様性を育み、多様性に寛容で、それを三重県の強みとしてきたという主張は納得できない。	④	三重県は、日本の中で、特に地理的、文化的に多様であり、今日にも受け継がれるおもてなしの精神や伊勢志摩サミットの経験などから、多様性を尊重し受け入れる素地があると考えます。
5	1. 三重の チャレンジ	1	「中世の齋宮では、…同様に働いていました。また、海女さんの数は日本一です。」との記述があるが、「三重県は古くから女性活躍の地でもあります。」という結論が明確に導ける根拠にはならない。また、齋王も海女も固定的性別役割分担から発するという見解もあり、適当な事例とは言えない。	①	ご意見をふまえ、「三重には地域を担う女性の活躍の実例が見られません。」と修正します。
6	1. 三重の チャレンジ	1	「海女さん」は「海女」でよい。齋王や本居宣長も敬称略であれば、「海女」だけ敬称をつけるのは、不自然である。	①	ご意見をふまえ、「海女さん」を「海女」と修正します。

## 三重県ダイバーシティ推進方針(仮称)(素案)に対する意見募集の結果

### 【対応状況】

①文書の修正、記述の追加等により、反映するもの ②既に反映されているもの ③施策や事業の実施にあたって参考とするもの

④反映することが難しいもの ⑤その他

番号	項目	素案 該当頁	意見の概要	対応	意見に対する県の考え方
7	1. 三重の チャレンジ	1	「世界に目を向ければ、さまざまな人種や価値観などを…歴史は物語っています。」という文章を記載している意図は何か。ダイバーシティ社会の推進は日本の発展のために求められているのか。社会的弱者の配慮が必要であると解釈を改めるべきである。	②	推進方針では、誰もが一人ひとり違った個性や能力をもつ個人として尊重され、多様性が受容されることで、個人の生きがいや社会の発展等にもつながると考え、ダイバーシティ社会の実現をめざします。 また、世界におけるファシズムの歴史や、近年の国内外での排外的な動きなどをふまえ、ダイバーシティの推進は必要であるとも考えます。
8	1. 三重の チャレンジ	2	「2000年（平成12年）に「男女共同参画条例」を制定するとともに、2007年（平成19年）には」とあるが、2000年から7年経過しているため、「とともに」という表現は、適切でない。	①	ご意見をふまえ、表現を修正します。
9	1. 三重の チャレンジ	2	「女性、高齢者、障がい者、外国人など」という例示において、「女性」という言葉のみで記述しており、「男性」という言葉が入っていないことに違和感を感じる。	①	ご意見をふまえ、例示を修正します。
10	1. 三重の チャレンジ	2	「しかしながら、「みえ県民ビジョン」の幸福実感指標として…を超えています。また、社会の中で、…生きづらさを感じている人がいるという現実があります。」について、この段落は、「県政の課題」として項を立てることが適当である。	④	構成上、「県政」と「県政以外の社会」の状況・情勢で分けて項目立てしており、「県政の現状」の中で、課題も含めて記述しています。ご理解をお願いします。
11	1. 三重の チャレンジ	2	「企業においては、多様な人材の活躍により、…ダイバーシティ経営が注目されています。」について、企業分野においてばかりでなく、家庭、地域、教育、政治等あらゆる分野であらゆる人の活躍が注目されている。活躍以前の民主主義社会における包摂の重要性にも言及すべきである。	①	ご意見をふまえ、めざすダイバーシティ社会の記述において、「個人は、誰もが社会を支え合う一員として、社会との関わりの中で一人ひとり個性や能力を発揮しています」と修正します。
12	1. 三重の チャレンジ	2	計画の根拠として、県民意識調査の結果や外国人の受け入れ状況等の具体的なデータも示すべきである。	①	ご意見をふまえ、県民意識調査の結果及び県内総人口に占める在留外国人数の割合のデータを記載します。

## 三重県ダイバーシティ推進方針(仮称)(素案)に対する意見募集の結果

### 【対応状況】

①文書の修正、記述の追加等により、反映するもの ②既に反映されているもの ③施策や事業の実施にあたって参考とするもの

④反映することが難しいもの ⑤その他

番号	項目	素案 該当頁	意見の概要	対応	意見に対する県の考え方
13	2. ダイバーシティの考え方	4	多くの県民は、「ダイバーシティ」という言葉を聞き慣れていないため、理解が進んでいない。重要な部分である「ダイバーシティの考え方」の項目は、冒頭部分に移動すべきである。	①	推進方針の冒頭の「知事メッセージ」等において、ダイバーシティについて理解や共感を促す知事からの県民へのメッセージや、ダイバーシティの言葉の定義を記述します。
14	2. ダイバーシティの考え方	4	「めざすダイバーシティ社会とは」において、ダイバーシティについて明確な考え方が示されていないまま、めざす社会やそのメリットの説明がなされているのはどうか。また、「実現に向けて挑戦していきます」の主語は明確に示し、何を実現に向けて挑戦するのか示されねばならない。	①	推進方針の冒頭の「知事メッセージ」等において、県民へのメッセージ、ダイバーシティの言葉の定義、推進方針の性格（県が県民の皆さんとともにダイバーシティ社会の実現をめざし取り組んでいこうという決意表明）を記述します。
15	2. ダイバーシティの考え方	4	「一人ひとりの個人の目線でみれば、女性、障がい者…外国人の方」とあるが、「外国人の方」は、重複表現ではないか。	①	ご意見をふまえ、表現を修正します。
16	2. ダイバーシティの考え方	4 5	「(2) プラスであるという考え方」の部分については、当該文言が本文中に出てこないのはいかがか。また、P5の最後について、主語が明確でない。	①	ご意見をふまえ、「個人、組織、社会にとってダイバーシティはプラスであると考えます。」と表現を修正します。
17	2. ダイバーシティの考え方	5	ダイバーシティの整理にかかる①②③の文言について、「違う」という表現は誤解を招くし、抵抗感もあるため、「多様性」「多様」という言葉に変更すべきではないか。	④	「多様性」が受容されることなどで、個人、組織、社会にプラスであると説明する上で、一人ひとりの個性や能力の「違い」という言葉を用いています。ご理解をお願いします。
18	4. 今後の展開	8	3つの推進の柱(1)(2)(3)とも、「について記述」とあり、この内容に県民は意見を申し述べるができないのか。P3に「強力に取り組んでいく」とあるが、この方針で三重県が具体的にどう進むのか、「4. 今後の展開(1)(2)(3)」の記述が不完全では、取組内容がわからない。	⑤	推進方針は、県が県民の皆さんとともにダイバーシティ社会の実現をめざし取り組んでいこうという決意表明です（方針冒頭に記述）。推進方針では、具体的な取組内容ではなく、取組展開の方向性までを示します。

## 三重県ダイバーシティ推進方針(仮称)(素案)に対する意見募集の結果

### 【対応状況】

①文書の修正、記述の追加等により、反映するもの ②既に反映されているもの ③施策や事業の実施にあたって参考とするもの

④反映することが難しいもの ⑤その他

番号	項目	素案 該当頁	意見の概要	対応	意見に対する県の考え方
19	4. 今後の展開	8	男女共同参画推進は、外国人、障がい者等についても基本にある施策である。ダイバーシティ推進の基本ベースにある「男女共同参画条例」の積極的な取組を推進方針の中に並行して明記してほしい。	①	「県政の現状」や「ダイバーシティの視点からの発想の転換や見直し」、「今後の取組展開」の項目において、男女共同参画推進に関する記述をします。
20	4. 今後の展開	8	啓発ばかりでなく制度の見直し、結果の評価をフォローアップし、推進していく制度の充実にも取組を強化すべきである。	③	ダイバーシティの言葉についての県民の皆さんの認知度は低いことから、今後、ダイバーシティの考え方の浸透とともに、庁内横断組織として設置した推進本部等を活用しつつ、ダイバーシティの視点からの施策の一層の推進や、取組展開のフォローを図ります。
21	4. 今後の展開	8	「(3)活躍に向けた変革～仕組みを変える～」について、「～仕組みを変える～」という語句は理解できるが、「変革」が活躍に向けられる意図が理解できないため、例えば(3)は「社会システムの変革～仕組みを変える～」と変更してほしい。 また文中、「働き方改革は暮らしの変革にもつながる」とあるが、「働き方改革」だけではなく、例えば「固定的役割分担の解消」なども盛り込み、より広域に書き込む必要があると考える。	①	ご意見をふまえ、見出しを「(3)参画・活躍に向けた変革～仕組みを変える～」に修正します。また取組展開の方向性として、働くことだけでなく、教育などの学び・人材育成、ライフスタイルなどについても記述します。
22	4. 今後の展開	8	見出しでは「～仕組みを変える～」としているが、内容の中で「仕組み等の見直し」ではトーンダウンだと思う。内容にも「仕組みを変える」と明記し、その具体案を記述してほしい。	①	「(3)参画・活躍に向けた変革～仕組みを変える～」について、県の取組展開の方向性を記述します。